

PGフェスティバル
 初めての開催決定

IPGA NEWS



33

INTERNATIONAL PARK GOLF ASSOCIATION

(NPO)国際パークゴルフ協会 北海道中川郡幕別町錦町66番地2
 ☎ (0155) 54-2260・☎ 54-2204

2001. 6. 1 発行

パークゴルフ フェスティバル2001

開催日時
7/28(土)29(日)
10:00~17:00
(但し29日は18:30にて終了)
(雨天決行)

これから始めたい方もビギナーの方も、大歓迎!
サッポロビール 北海道工場に集まれ
パークゴルファーたち!

72ホール
ストロークスレイ (2日間)
先着320名 / 参加費4,200円(朝食2食付・税込)
会場:花夢園パークゴルフコース

36ホール
チーム対抗戦
先着1日40チーム / 参加費4名1チーム10,500円(朝食付・税込)
会場:メイプルパークゴルフ場

バリアフリーコース
無料開放
会場:島松病院内コース

● 参加費納入方法
 PGフェスティバル事務局まで郵便振替で納入JR北海道利用
 (宿泊・交通・航空機) の場合はJR北海道に一括納入
 ※開切は7月18日(水) 参加者変更等も同日まで
 ● お申込・お問合せ
 PGフェスティバル事務局 TEL・FAX (011)-733-7953

PGフェスティ
 バル会場
 北海道・恵庭市

「パークゴルフ
 こんなに楽しい」

IPGA 初の主催
 「パークゴルフフェスティバル」
 ポスターできる

パークゴルフ フェスティバル2001

開催
日時

7/28 (土) 29 (日) 10:00~17:00

【入場無料】

(雨天決行)

開催にあたって



主催者代表

(NPO) 国際P G協会理事長 前原 懿

新世紀を迎えパークゴルフは発展を続けています。とは言っても子に例えれば、まだまだ成長期で、立派な大人に育てるのも愛好者次第と言えます。

そうした意味で、パークゴルフ発祥の原点である「人にやさしい3世代スポーツ」としての成長をサポートするため「パークゴルフ・フェスティバル」を開催します。

ご後援をいただき各位、協賛企業各位のご理解ご支援に感謝を申し上げ、この催しが成功することを念願するものです。

こんな方に、おすそめ
のイベントが生まれ
ました

パークゴルフ
をもっと知り
たい

親子で
気軽に楽し
みたい

いろんなクラ
ブを試し打ち
したい

とにかく、
パークゴルフ
が大好き

● 当日フリー参加アトラクション

● 事前参加申し込みして下さい

- どこまで飛ぶかな?
- 一発ホールインワン!
- ワンポイントレッスン
- パークの歴史展
- 親子ペアマッチ
- 抽選会
- 飲食コーナー

- 一発ホールインワン
- ルール&マナー講座
- 試打会
- バリアフリー大会
- ぐるっと回ろう北海道
- キッズランド

- 老人ホーム団体と小学生の交流大会
- 72ホールストロークプレー(2日間・先着320名限定)
- 36ホールチーム対抗戦(4名1チーム、1日40チーム)

イベント内容

お問い合わせ・大会等の申し込みは PGフェスティバル事務局まで

TEL・FAX 011-733-7953

大会等の参加費納入方法

PGフェスティバル事務局まで郵便振替で納入、JR北海道利用（宿泊・交通・航空便）の場合はJR北海道一括納入
*締切は7月18日（水）参加者変更も同日まで

**会場は、北海道恵庭市
サッポロビール工場、花夢里コース、メイプルコースほか
アクセス**

普通列車でお越しの場合
最寄り駅は、JRサッポロビール庭園駅

JR千歳駅からは
無料巡回バスあり



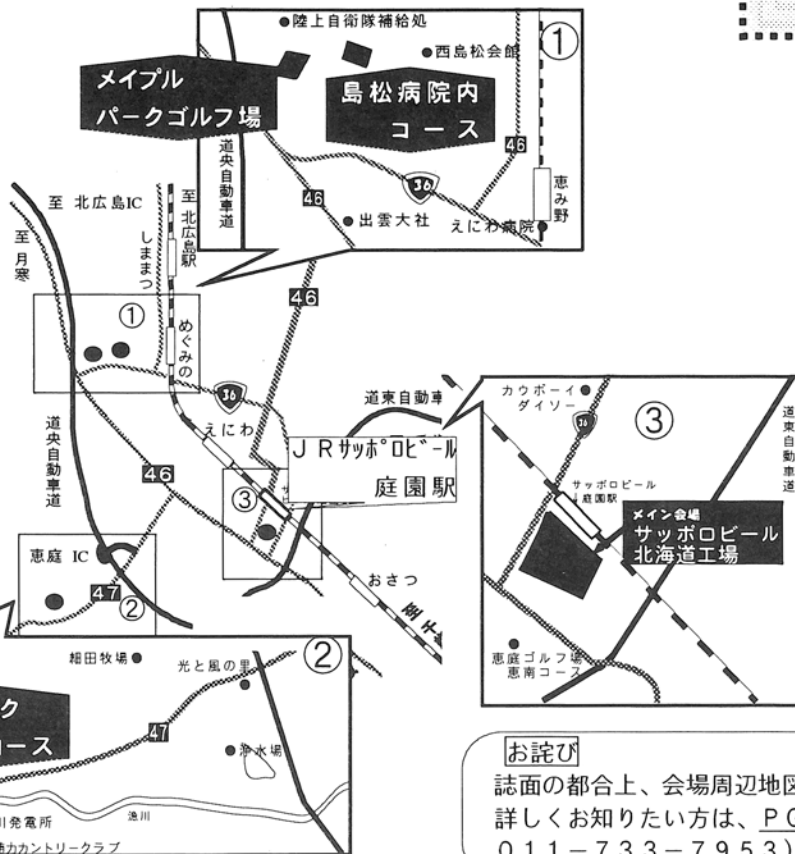
JR札幌駅

JRサッポロビール
庭園駅

JR千歳駅



無料巡回バスを
8:00～1時間に
4便運行



お詫び

誌面の都合上、会場周辺地図内の文字が小さくなりました。
詳しくお知りの方は、PGフェスティバル事務局（TEL
011-733-7953）まで、お問い合わせ下さい。

● **交通機関・宿泊手配に関するお申込み・お問い合わせは、
道内最寄りの旅行センターまたは駅みどりの窓口まで。**

● **フェスティバル開催中の競技参加ご希望の方は、
JR北海道法人旅行札幌支店コンベンションデスク
までお申込み下さい。**

TEL 011-223-5740 FAX 011-280-8386

お問い合わせ時間 10:00～17:00（土・日・祝はお休みとなります。）

※競技参加の場合は参加申込み書と
交通・宿泊のご案内書を送付致します。

JR北海道にご協力いた
だいています

私は「公認普及員」

十勝毎日新聞社執行役員

社長室長 夏川 憲彦

さん

PGブームを後押ししたい

「私は、国際パークゴルフ協会の公認普及員なんです。自称ですが・」。札幌勤務時代、ゲーム後の親睦会でビールを飲みながら何度こんな話をして、参加者の笑いをとっただろう。かなりウケた。皆さん、公認指導員と思って聞いていたかも知れないが、実は単なる普及員ということ、ちよっぴりズッコケタ気持ちになり、笑ってくださったのだろう。

しかし、私の中にはかなり本音に近いものがあった。帯広から札幌に転勤になったのは4年前の一九九七年春のこと。既にパークゴルフは海外にも普及し

始めており、札幌でも大変なブームになりつつあった。私は、十勝で楽しませてもらった恩返しとして、この勢いをさらに強め、発展させるために、普及員として札幌のマスコミの間に愛好者を増やそうと考えただ。



<プロフィール>
生まれ。札幌市に勤社を勤職。現職。1981年。札幌毎日新聞社執行役員、部長、平山菜採り。1981年。平山菜採り。1981年。平山菜採り。

和やかさと笑い声を

パークゴルフで

いろいろ手はあったと思うが、私は記者クラブの会合にパークゴルフを導入することにした。記者クラブというのは、各社の記者連中の親睦の場だが、そこは年中「抜いた」「抜かれた」の激しい競争にさらされている場でもある。ここに、和や

かさと笑い声を原点とするパークゴルフを持ち込んでみたいと思った。最初は、道内大手企業の幹部と記者の懇親会だった。同社の広報担当者Kさんは、かつて帯広に勤務しパークゴルフの魅力に取りつかれた一人だ。「Kさん、札幌でもパークゴルフをやろうよ。みんな喜ぶと思うよ」と持ちかけた。Kさんは待ってましたとばかりにすぐ賛成してくれた。野球やソフトボールか

本来の魅力をいつまでも

ら切り替えられることになった。当日はスキー場のグレンデを利用してコースに社長以下幹部がせいぞろい。記者側も野球やソフトボールと違うから、女性もプレーヤーとして大勢が参加した。幹部の皆さんはゴルフのベテラン、記者はゴルフのヒマもないという初心者が多かったが、上手も下手もなく一ホール目から笑いと歓声が広がった。ゴルフではこうは行かないだろう。社長と新人女性記者が一緒にプレーする姿は、おじいちゃんや孫のようでもあり、取材者とその対象というきつい雰囲気を見事なまでに消してくれた。ビールを飲みながらの表彰式はこれまでにないほど盛り上がったのは言うまでもない。

記者連中は、初めての人も二度目の人もみんな虜になったと言っている。ある地方紙のベテラン記者は「酒ばっかり飲んでないで少し運動しろ、とカアちゃんに言われてるが、これはピッタリだ。近くの河川敷にあるから、カアちゃんと2人で通う」。ある記者クラブの受け付け女性「私の送別会をパークゴルフでしてもらおう」と宣言し、実際に自分で札幌市内のコース

を確保し、親しかった記者たちとパークゴルフをしてお別れした。その後札幌の記者クラブ行事として、パークゴルフが続いているという。車にクラブなど一式を積んで本場・十勝に遠征した人もいる。一、いつでも手軽にプレーできる。二、大人も子供も、初心者もベテランも一緒に楽しめる。三、大きな費用をかけずに緑を満喫できる。などパークゴルフが持つ本来の魅力が、うるさ型の記者諸氏にも高く評価された、と思う。自称・公認普及員としてうれし限りだ。



初期のクラブで楽しむ懐かしい写真 (1989年頃・幕別町つつじコース)



新世紀を

進化しつづける パークゴルフ

新たな時代へ

パークゴルフ発祥から19年。これまで、人から人、町から町へ伝わり、幕別という名とパークゴルフ(以下PG)の楽しさが、道内を中心に大きく広がっていった19年間だと思えます。今や、コース数は道内でおよそ700コースにも上り、自治体中心から民間の参入へ、それも個人からさらには企業体の参入が始まり、新たな時代へ入ったといえるのではないのでしょうか。

わたってパークゴルフが親しまれる状況になってきたように思います。

例えば、旭川市の知的障害者の入所施設「旭川市つつじ学園」では、利用者と支援員のみならず、一緒になって、半年がかりで手造りPGコース(9H)を完成させました。今年から楽しい活動を計画中という事です。

また、三笠市では、市内に10校ある小・中校のうちの6校になんとPGコースが造られています。市民が手軽にできるように各地域の身近な所にPGコースを設けようということで、学校の緑地が利用されたそうです。これだと、そんなにお金をかけずにコースが比較的簡単に造れるわけです。

その他、サッポロビール北海道工場に代表されるように、企業が工場敷地内緑地にコースを設置しているところもあります。このように多方面でのPGの

代表 梶原 順治

(有)ピー・ジー・ビュー

効用が取り沙汰されここ数年で札幌などの都市部を中心に加速度的に普及しました。

しかし、こうした普及・発展の反面、それぞれの志向者の間(競技志向、健康志向、レジャー志向等...)に、「溝」ができてしまったように見えます。

誰にでも手軽にできるというたパークゴルフの持つ最大の利点、逆に「楽しさを共有する」というパークゴルフの真髄の妨げになるということが起こりつつあるのです。

PG交流は「バリアフリー」

それは厳しいルールに縛られず誰でも手軽にできるため、「マナー&エチケット」がなおざりにされているという現状です。それぞれの愛好者が自分たちのスタンスで楽しんでいるという



さん

<プロフィール>
昭和28年、室蘭生まれ。大学卒業後、呉服会社に勤務。平成11年12月、(有)ピー・ジー・ビュー設立。12年3月、全国を視野に入れた編集方針で、全国初のパークゴルフ専門誌「パークゴルフビュー」を創刊。パークゴルフ暦10年。趣味は少年野球。

ことがいえるのではないかと思えます。「交流」や「楽しさの共有」も自分たちの範疇(はんちゆう)の中だけで成立している場合があるのでは。

つまり、パークゴルフという新しいスポーツが、またPG場が、自分たちの社交の場として成り立っているけれど、自ラルールやマナー等を学ぶ場としては成り立っていないのではないかという気がします。

パークゴルフとは「楽しさを共有し、世代を超えて交流する」ことが、その本質であり、最優先されるべきだと考えます。そのことはそのまま「バリアフリー」ということとイコールとい

えると思います。自分と相手との間の壁(障害)を取り去って初めて交流が可能なのですから。パークゴルフは、21世紀型生涯スポーツの代表として、日常の暮らしの中で多世代交流を成し得るきっかけ作りになれる最高のモノです!

「人と自然に優しい三世交代交流のコミュニティスポーツ」。それは私たちが手に入れた宝物ではないでしょうか。これこそがPGイズムであり、今後基本理念として育てていくべきだと思ひ、そのお役に少しでも立ちたいと考えます。

PGが道民ブランドとして育ち、そのPGイズムとともに全国そして海外に普及・発展していくことを願っています。



パークゴルフの情報を伝える「パークゴルフビュー」



ねらいを定めて
ナイスショット

第5回パークゴルフ 全国交流大会 「さくらカップ」

2001.4.20 ~ 21
宮城県田尻町 加護坊PG場

大会結果

36ホール
〈男子の部〉

1	位	三澤 善春	田尻町	宮城県	99
2	位	佐々木勝俊	田尻町	宮城県	100
3	位	佐々木政志	田尻町	宮城県	102
4	位	山本 修平	開成町	神奈川県	102
5	位	大高 登	森町	北海道	105
6	位	古山 豪	松前町	北海道	105
7	位	伊藤 金男	涌谷町	宮城県	106
8	位	大友 一男	八尾町	富山県	106
9	位	坂本 力男	田尻町	宮城県	106
10	位	本田 耕一	田尻町	宮城県	107

〈女子の部〉

1	位	石垣 節子	田尻町	宮城県	105
2	位	高橋 泉	久慈市	岩手県	107
3	位	小賀 坂國子	恵庭市	北海道	111
4	位	川田 道子	富山市	富山県	111
5	位	山内アサエ	別海町	北海道	111
6	位	佐々木ゆり子	小牛田町	宮城県	112
7	位	斉藤 敏子	船橋市	千葉県	112
8	位	只野せつ子	田尻町	宮城県	112
9	位	川下 しゆく	田尻町	宮城県	112
10	位	草薙スミ子	千歳市	北海道	113

4月21日(土)加護坊パークゴルフ場において、第5回パークゴルフ全国交流大会「さくらカップ」を開催しました。

当日は、全国から過去最高の約420人の選手が参加し、満開に咲いた桜の香りが漂うなか、起伏に富んだ36ホールのコースで交流を深めながらスコアを競い合いました。

今年開催のみやぎ国体で、パークゴルフが、デモンストラレーションスポーツとして、開催されます。

(宮城県田尻町の広報「たじり」より)

平成13年
2001.5.15
No.50

お告知
ら
広 報
たじり



- 優勝 三澤さん(中央)
「いっしょに回ったパートナーのおかげ」
準優勝 佐々木さん(左)
「よい意味で緊張なくプレーできました」
3位 佐々木(政)さん(右)
「友達と週3回の練習の成果が現れた」

喜びの
入賞者



- 優勝 石垣さん(左)
「OBをだしたけど、めげずにがんばった結果」
準優勝 高橋さん(中央)
「連続入賞とともに、でること自体うれしい」
3位 小賀坂さん(右)
「先輩の方々のよいアドバイスがあったらこそ」



実技講習の様子(天塩町)

新年度に入り、熊本県支部を皮切りに公認指導員、アドバイザーの認定会が始まった。今年度は、24支部(開催未定分を除く)、35市町村を会場に行われる予定。
5月13日には天塩町社会福祉会館で日本海オロロン支部主催の認定会が開催された。留萌管内と他管内を含め32人が受講。
午前中の講義は小林主任指導員から指導者としてのマナーやルールの指導方法を学び「競技志向にならないで、いじわるなルール解釈をしないでほしい」という説明があり、講義中には多くの事例がだされていた。午後は遠藤講師から「午前中に学んだことの復習として実技をしてほしい」というアドバイスのもと、受講者は真剣に取り組み、新しく公認指導員、アドバイザーが誕生した。

認定会
始まる

お知らせ

北海道オープン 申し込みが始まります

「北海道新聞杯第15回パークゴルフ北海道オープン」が8月5日に幕別町つつじ・サーモンコースで開催されます。次の要領で往復ハガキで応募してください。

▼申し込み期間

6月25日(月)から
7月13日(金) 必着

▼申し込み方法

往復はがき一枚につき4名まで申し込みができます。各自の①郵便番号・住所②氏名(フリガナ)・性別・年齢③電話番号(市外局番より)を明記すること。

応募多数の場合は抽選となります。抽選の結果はハガキの宛先に通知いたします。

▼参加料 一人2000円

往復ハガキでお申し込みを

第3回「森と水とチューリップ」パークゴルフ全国選手権大会

2001.5.12 ~ 13

岩手県軽米町 ハートフル・クラブ・ツラブ PG場



総勢約百人が参加、スタート付近で待つ選手たち



ボールの行方を見つめる選手たち

第3回を迎えた今大会は、昨年、北海道の音更町PG協会と地元岩手県軽米町PG協会との姉妹提携を記念した大会となった。

初日12日開会后、音更町と軽米町の協会員が出席して記念の植樹、北海道のシンボル、音更町の町樹である白樺を植樹した。

大会では東北勢に北海道から関東・千葉県からも参加者があり、男子の部は地元の古里義美さんが、女子の部は北海道上磯町の立花マサ子さんが優勝を決めた。

前夜祭の交流会では地元軽米町の黒毛和牛の抽選などあり、大いに盛り上がりを見せた。

大会結果

36ホール

＜男子の部＞

1	位	古里 義美	軽米町	岩手県	104
2	位	皆川 徳三	九戸村	岩手県	106
3	位	奥 武志	二戸市	岩手県	109
4	位	大崎 英博	軽米町	岩手県	109
5	位	中村 賢治	大野村	岩手県	109
6	位	市塚 久	松戸市	千葉県	110
7	位	柴葉 高	軽米町	岩手県	110
8	位	片山 春夫	上磯町	北海道	110
9	位	中道 一夫	大野村	岩手県	111
10	位	後藤 良勝	音更町	北海道	111

＜女子の部＞

1	位	立花マサ子	上磯町	北海道	108
2	位	荻原 修子	壮瞥町	北海道	109
3	位	高橋外志江	松戸市	千葉県	119
4	位	宮島 松江	松戸市	千葉県	119
5	位	小幡ヒロ子	音更町	北海道	120
6	位	市塚 ミエ	松戸市	千葉県	120
7	位	下又百々子	軽米町	岩手県	120
8	位	山岸 花子	音更町	北海道	122
9	位	遠藤 千工	軽米町	岩手県	124
10	位	波多 幸子	壮瞥町	北海道	125
10	位	菊地アキコ	壮瞥町	北海道	125



昨年の音更町での姉妹提携調印に続き、軽米町では記念植樹が行われた。

P G
メ モ

岡山県初の PG場オープン 「浅越スポーツパーク」

岡山市浅越に県内初のパークゴルフ場(18H)がオープン。「浅越スポーツパーク」はPG場のほか多目的広場など含み、最終処分場跡地を利用してつくられた。

岡山市とパークゴルフの縁は、同市が北海道釧路市と友好親善都市であり、市長が釧路市を訪問した際に、パークゴルフを知ったのがきっかけ。5月13日には関係者約200人が出席し、開園式を行った。

利用の問い合わせは浅越スポーツパーク管理事務所(Tel 086-944-0140)まで。



岡山初のコースオープンに、PG場では岡山市政放送用のテレビ収録も

近隣の広島や高知からも来場

岡山県
岡山市から

軽い準備運動を

パークゴルフ場に「着いて、すぐパークゴルフをしたい」と思うのが心
情。でも、体をほぐすため軽い準備運動は大切です。



左：開園後、出席者もニュースポーツPGを体験
右：開園式の様子



お便り届いています

広島県河内町の
神尾 登さんから

「これからも広島県からのPG情報発信に一役かいます」という心強いEメールです。県内河内PG場でプレーを楽しみ、メール仲間の新聞「メールの輪」でもパークゴルフの楽しさを伝えている神尾さん。パークゴルフ歴2年、昨年アドバイザーの資格もとり、いまではすっかりパークゴルフにヤミツキになっているそうです。



北海道
帯広市から



左：遊水路や遊具を備えた河川敷コース
右：いきなり、コースはちょっとという人のために練習ホールも



公園を中央に配し、みんなの集いの場に ～十勝川水系PG場オープン～

今年オープンした帯広市の「十勝水系パークゴルフ場」は、中央に子供たちが遊べる遊具を配し、放射線状に4コース。コース入り口近くには練習ホール(2H)もあり、初心者やハンディキャップのある方にも気軽にパークゴルフを楽しむことができるように工夫されている。パークゴルフだけでなく、多くの人々が訪れるいこいの場所となりそう。

おぜんPG協会



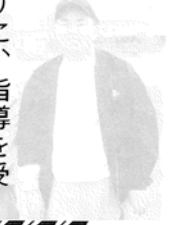
福岡県豊前市
今富久美子さんからのお便りより

福岡県豊前市
今富久美子さんからのお便りより

協会の だよ

PG大会で知り合い、
福岡での再会
を果たす

北海道の本場から
福岡にキャンプが来た！



昨年、主人が3大会出場の折りに、指導を受けていた萩史之さん(第2回全日本選手権最年少優勝)が「一度は九州に行こうね」と約束してくれて、わずか半年後に、実現しようとはまる夢のようでした。豊前市臨海能徳公園パークゴルフ場に、萩史之さんと祖父の茂さんをお迎えして、4月18日、19日、20日の3日間、研修会を催すことができ、プレーで汗を流すことができました。さすがにPGの本場北海道の高い技術を目のあたりにして、受講者一同驚きの連続でした。初めてのコースで一度の練習ラウンドで、史之氏のほとんど確実に二打でカッブインするプレーをみて、なるほどとうなずけました。愛好者十数名ごとに研修をして下さり、昼食は会員の奥さんの手作りの旬のおかずとおにぎりや炊飯。午後二時からブロック主催の月例大会を開催。24名が参加しました。PGに明けくれば3日間でした。PGのおかげで、私たちは北海道の方たちと深い深い絆が生まれ、私たちが一番大切なことは楽しくプレーをすることだということをおぼろげに思い出していただきました。北海道に刺激を受けた豊前の会員たちが朝に夕に毎日練習に励んでいます。「パークのためなら、僕はどこにでも行きます」とおっしゃった史之さんの言葉が熱くこの耳に残っております。いつか、私も主人に続いて広大な北海道でPGを楽しみたいと思っております。史之ちゃんプ！ありがとう。

1934クラブ パー9会の仲間たち
(発祥の地・幕別町訪問の記念に)



※：一九三四倶楽部パー9会って、こんな会です
私たちのパー9会は、札幌ランドホテル”一九三四倶楽部”を母体として生まれ、また三年目、よちよち歩きの幼な子である。とはいえ、町田会長の愛情あふれる子育てで、成長は早くすでに五十人の会員を擁している。
注：一九三四倶楽部 同ホテル開業年に因んで一九三四年(昭九)生まれを会員とする肩書き無用の親睦団体。

パークゴルフとわたし

楽しんで、そして夢を追って

札幌市在住 小島 将満

*一九三四倶楽部パー9会所属

楽しんでいきます
パークゴルフの良さは、誰でも手軽にできること。定例会を月二回と決め、還暦生まれの六〇七の童が、自分なりの型でクラブを振っている風景は微笑ましい。一部を紹介すると、豪快突き抜け型、慎重尺取虫型、正確コンピューター型などさまざま。
昨年は待望の「幕別ツアー」を実現、幕別町と清水町のコースで一泊二日のプレーを楽しんだ。楽しみながらもマナーを忘れないうい子でもある。

夢もあります
童たちの夢は大きい。なんとPGをトルコに広めようというのだ。きっかけは、しばらくの間、トルコに住むことになった会員、岡部さんの発意から。すでにPG場にする土地の使用許可もでたという。予想外の早い展開に驚くばかり。気の早い童どもは、早速デモンストレーション・ツアーをと意気込んでいた。これをうまく進めるにはパー9会だけでは力不足を認めない。母体の札幌ランドホテル、一九三四倶楽部は勿論、IPGAの智慧、力を借りざるを得ない。ヨーロッパの一角にPGを広めることができれば、こんな嬉しいことはない。是非成功させたいというのが、童一同の心境であり、願いである。

個人で大会を主催する若き愛好者 萩 史之 さん



左：開会式前、自然と仲間の輪ができ、話が弾む



主催者として、大会の運営に奔走する萩さん

仲間広がるPG大会

その名の通り、親睦深まる集いの場に

萩さんの呼びかけに
全国から、330人が参加

ゴールデンウィークの真直中の5月5日、幕別町のはらっぱコースに全国330人が集まり、大会が開催された。帯広在住の萩史之さんが個人で運営している大会は年2回、今大会で14回目になるという。

開会前に顔を合わせた吉原さん（釧路）は「ゴールデンウィークの楽しみなんです」と平沢さん（帯広）ら女性5、6人集まり笑顔を見せる。早朝の気温4度の寒さの中も楽しみで気にならない。ホールの待ち時間でも「去年の置戸の大会でも会ったね」と水上さん（清水町）。それぞれの参加者が各地の大会で顔を会わせているよう。

7年前には、まだ高校生だった萩さんが「こんな大会にしたい」と自分らしい手作り

の大会を企画、第1回には30人ほどだった参加人数もいろいろな大会でパークゴルフを通して知り合った仲間が年々増えていった。祖父や父など大会当日には意気の合ったスタッフが受付などを引き受け、スムーズな運びで大会が進んでいった。この大会に賛同してくれる業者を足を運んで募った。宿泊の手配も自ら参加者が、いかに気持ちよく楽しんでもらえるかを考えてこのようなスタイルに。閉会式には入賞者にずしりと重いお米が副賞に、参加者にも手にいっぱいの参加賞で、抽選には歓声があがった。初参加の稚内市の阿部羅清さんは「2年前の全日本選手権で誘われて楽しみにしていました。のびのびプレーでき、うまい人のプレーを参考にちょっと勉強できました」、道南の松前町から参加の丸山さんも「地元の大会が終わって、

第14回親睦会春季PG大会イン幕別



な楽参
べおの
食のんが
を談さあ
当PGーく
弁Pーく声
お、Pれた飲
：み、に
上が左し加



すぐ出発しました。下川原さんと2打差で回れたのはすごくうれしい」と初参加の感想を語っていた。

大会中は自ら拡声器を持ち、場を盛り上げ、ゴミの持ち帰りなどマナーも呼びかけスタッフに徹する。全日本選手権最年少優勝の腕前で、歴代の優勝者もこの大会に名を連ねるが、その中でも和気あいあいといういななレベルの参加者が楽しんでいる。時にはテクニクを学びたい、本場十勝でプレーを楽しみたいと各々の思いで集う。「来年は、道央方面で親睦大会をしよう、遠征も考えているんです」と萩さんは、ますますパークゴルフの夢が広がっている。

(IPGANニュース編集担当記)

パークゴルフを楽しむために
役立つ一冊です

「IPGA ニュース」

「パークゴルフ ルールブック」



好評
販売中



全国のパークゴルフ情報を
あなたに
国際協会編「IPGA ニュース」
個人定期購読者募集中。
申し込みは、住所、お名前、電話
番号、希望部数を明記の上、ハガ
キかFAXで。 (宛先は最終ページに記載)

国際協会 編集
「パークゴルフ ルールブック」
1冊 800円
注文は住所、お名前、電話番号、
希望冊数を明記の上、ハガキかFAX
で。

2001年度版 パークゴルフ場の情報が 入っています



読売新聞社北海道支社編
「パークゴルフガイドブック」
(定価490円本体467円)
問 コピーハウス 011-211-2971

北海道新聞社編
「パークゴルフガイド全ガイド」
本体価格857円(税別)
問 同社出版営業部 011-210-5744

各地の話題を
お寄せ下さい

事務局IPGAニュース係まで

Q & A

ルールおしえて 質問コーナー

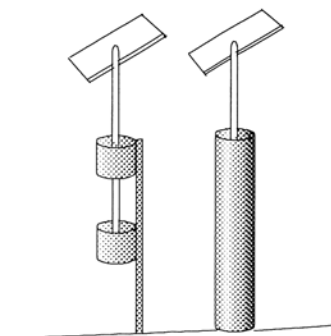
本部指導普及部がみなさんからの質問にお答えしています。

Q

トンボ立て(バンカーならしを立てかけるもの)は、動かせる障害物?それとも動かせない障害物になるんですか?

A

トンボ立ては簡単には動かせないもの、また動かしては困るものになりますので、動かせない障害物に当たります。ほか樹木の支柱や金網、排水溝のふたや、OB杭や花壇の柵なども。こんな時は、あるがままの状態プレーを続けます。どうしても打てない時は、アンプレアブルを宣言して処理をします。



お詫びと訂正

32号11頁「女性も活躍中、主任指導員」で紹介した伊部さんのお名前は「安子さん」が正しく、掲載の名前に間違いがありました。訂正してお詫び申し上げます。

新年度に入り、支部長または事務局長に変更がありました。次の通りです。

札幌支部 平成4年度設立

支部長

菅沼

利信

事務局長

松井

正彦

日本海オロン支部 平成6年度設立

支部長

上坂

光雄

事務局長

小林

政利

平成13年度総会を開催

2000. 4. 26 幕別町にて



今年度新規事業計画に、国際協会の公式ホームページ開設や、イベント「P.Gフェスティバル」開催を盛り込む

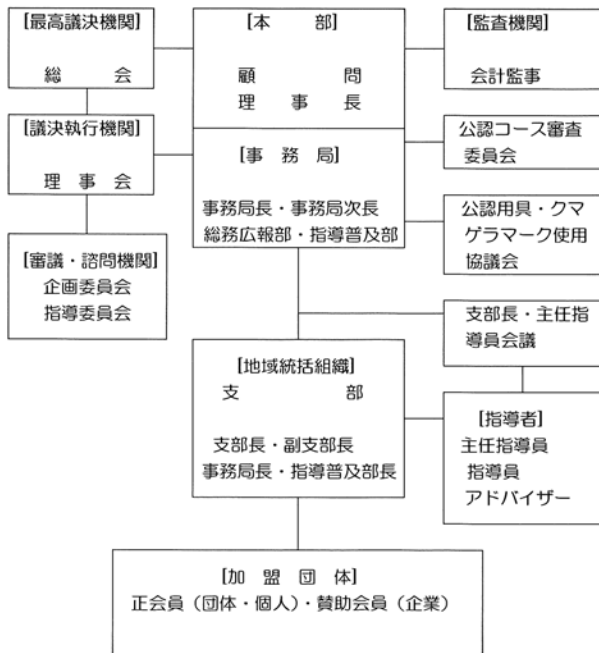
平成13年度「特定非営利活動法人国際パークゴルフ協会」通常総会が4月26日、幕別町で開催された。正会員、賛助会員合わせて67団体が出席、新年度の事業計画などを承認した。報告事項のあと議案に移り、事務局から規定の改正や昨年度の決算報告、事業報告。新年度の事業計画のなかでは、新規に国際協会主催のイベント「パークゴルフフェスティバル」の開催（会場・北海道恵庭市、7月28・29日）が発表された。予算では、普及活動費に国際協会公式ホームページ開設に伴う費用や、支援事業費にNPO協力事業補助金が新しく計上された。

議事後、NPO法人認証後の組織に関するの質疑応答などあり、会員相互の認識を高めた。



NPO法人後、初めて開催された通常総会

(NPO) 国際パークゴルフ協会組織図



役員改選

今総会では、法人設立法人設立当初の役員が任期満了に伴い、役員改選を行った。理事会としての決議機関に「今少し他地域（十勝圏以外）の声を反映できる体制に」との意見を取り入れ、現状の理事数10名に3名の増員をして体制を整えた。

新役員

(H13.3.1 ~ H15.2.28)

理事長	再任	前原 誌	(十勝支部)
副理事長	//	沼田 信二	(十勝支部)
副理事長	//	荒木 正道	(十勝支部)
理事	再任	白土 守	(十勝支部)
	//	島 実	(十勝支部)
	//	赤津 寛一郎	(十勝支部)
	//	遠藤 憲鋭	(*①)
	//	三井 巖	(幕別町)
	新任	齊川 信幸	(十勝支部)
	//	菅沼 利信	(札幌支部)
	//	渡辺 文夫	(*②)
	//	佐藤 豊蔵	(*③)
	//	水落 暁	(*④)
監事	再任	阿部 武	(十勝支部)
	新任	浦田 邦夫	(十勝支部)

*道内支部を6ブロックに分け、各ブロックから選出しています。

- ①オホーツク・根室・釧路 支部
- ②道央・石狩・後志・日本海側 支部
- ③宗谷・空知・上川 支部
- ④日高・道南・胆振 支部
- ・札幌
- ・十勝

NPO法人となって、こんなところが変わりました。

- ①正式名称が「特定非営利活動法人 国際パークゴルフ協会」となりました。【通称(NPO)国際パークゴルフ協会】
- ②「理事会」→「総会」に、「常任理事会」→「理事会」に名称変更となりました。
- ③協会の事業が非営利事業と収益事業に分かれ、それぞれ予算と決算を行うことになりました。

協 会 会 員 数			
	道 内	道 外	総 数
加盟協会	293	102	395
正会員Ⅰ	204	64	268
正会員Ⅱ	48	21	69
賛助会員	41	17	58

H13. 2月末現在

公 認 指 導 員		
	12年度受講者	累計登録者
男性	516	2395
女性	128	493
計	644	2888

ア ド バ イ ザ ー		
	12年度受講者	累計登録者
男性	1155	5699
女性	392	2067
計	1547	7766

H13. 2月末現在

新規加盟団体

- | | | |
|-----|------------------|--------|
| 420 | 中新井田P G協会 | (宮城県) |
| 421 | 音威子府村P G協会 | (上 川) |
| 422 | 有限会社 瀬上製材所 | (十 勝) |
| 423 | 株式会社 ワコウ物産 | (石 狩) |
| 424 | 東成瀬村 | (秋田県) |
| 425 | あさひP G協会 | (上 川) |
| 426 | 福山町P G協会 | (鹿児島県) |
| 427 | 尾西P G協会 | (愛知県) |
| 428 | (有) キャスルトラベルサービス | (岐阜県) |
| 429 | まえさわP G協会 | (岩手県) |
| 430 | 志木P G協会 | (埼玉県) |
| 431 | 大洗町P G協会 | (茨城県) |
| 432 | 七尾市P G協会 | (石川県) |
| 433 | 風連町P G協会 | (上 川) |
| 434 | (株)砥上ゴルフ練習場 | (栃木県) |
| 435 | (株)本間ゴルフ | (札幌市) |
| 436 | 広島市P G協会 | (広島県) |
| 437 | 和寒町P G愛好会 | (上 川) |
| 438 | 恵庭 花夢里パーク | (石 狩) |
| 439 | 厚沢部町P G協会 | (松 山) |
| 440 | 東大阪市P G協会 | (大阪府) |
| 199 | 内灘町P G協会 | (石川県) |
| 210 | 宇ノ気町P G協会 | (石川県) |
| 212 | 寺井町P G協会 | (石川県) |
| 217 | 鶴来町P G協会 | (石川県) |
| 196 | 加賀市P G協会 | (石川県) |

*平成13年度に入り、新規に21団体、再加盟5団体が承認されました。(5月25日現在)

新年度「第1回理事会」招集

総会に先立って4月19日に開催された「平成13年度第1回理事会」では、新規加盟団体が承認されたほか、海外でパークゴルフの普及に尽力をつくしている人に対し「特命普及員の任命」を行うこと、「企画委員会」「指導委員会」を設置することを決定しました。

また懸案事項となっていた「指導者に関する規定」の運用を平成14年1月1日より適用することが決まりました。(協会事務局のみなさんに、報告書類を郵送しております。)

Q. 特命普及員って?

A. 海外におけるパークゴルフの普及振興を推進するため、国際協会指導者が直接普及指導にあたるのが困難な場合において任命、国際協会もサポートします。

現在、ブラジル、オーストラリアなどで普及指導している方々があり、今後、IPGAニュースで、紹介していきます。

Q. 企画委員会って?

A. 国際協会が行う事業に関して審議し、理事会に意見を具申する、諮問機関。広く意見を集約するため各方面での活躍中の方々に委員を構成する予定。

Q. 指導委員会って?

A. パークゴルフのルールやコース基準、また指導者養成規定などに関して審議し、理事会に意見を具申する諮問機関。

Q. 公認指導員のみなさん「IPGAニュース」をご愛読下さい!

A. 今年の認定会を受講し公認指導員になる方、更新する方から順次、機関誌「IPGAニュース」を定期購読をして頂くことになりました。地域のみなさんへ、地域から協会へ、情報共有ができるようよろしくお願い致します。

募集します

NPO活動パークゴルフ事業公募要項

(NPO) 国際パークゴルフ協会 特定非営利活動法人設立1周年を記念し、NPO活動(社会的目的のための活動)の一環とみなされるパークゴルフを通しての事業、企画を公募します。

- 募集企画数: 3件
- 応募方法: 以下の項目を記載した企画書又は実績書を送付のこと
 (1) 事業企画名 (2) 事業の趣旨、目的 (3) 事業内容
 (4) 予算書(会費等事業費用の概算を項目別に予算額を記入)
 (5) 応募団体等名、代表者名・団体の概要
 (6) 連絡先(住所、氏名、電話番号、FAX)
- 事業費助成: 採用企画には事業費用の一部として3万円を助成
- 募集締切: 2001年7月31日(火) 消印有効

(例) 初心者、ファミリー、障害者等を対象とした事業・自治体に協力した事業など

応募・問い合わせ先

(NPO) 国際パークゴルフ協会 広報部
 〒 089-0604 北海道中川郡幕別町錦町 66-2
 TEL 0155-54-2260 FAX 0155-54-2204
 E-mail: parkgolf@netbeet.ne.jp

各地の大会日程 (6月~8月開催予定)

開催予定日	開催支部	大会名	開催地
6/3	日本海才口	第8回留萌管内PG選手権大会	天塩町
6/16~17	山形県	第2回千葉県・山形県交流大会	飯豊町
6/17	十勝	十勝毎日新聞杯	忠類村
6/17	日高	第4回日高支部大会	日高町
6/24	後志	第8回後志大会 (兼全日本選手権予選)	余市町
6/24	空知	第14回空知支部大会	南幌町
6/30~7/1	本部	第15回パークゴルフ国際大会	幕別町
7/7	宮城県	第9回PG宮城県大会	田尻町
7/8	根室	第7回根室支部大会	根室市
7/15	上川	上川支部大会	名寄市
7/28	道央	Aサヒメロンカップ	追分町
8/5	本部	第15回北海道オープン	幕別町
8/11	石川県	第2回県支部大会	金沢市

最寄りの大会に足を運んでみては!!
 お問い合わせは、開催支部、本部まで

以前パークゴルフコースづくりに関わった仕事(町建設部時代)をしていました。何か古巣へ戻ったような感じがします。協会、組織も規模も随分と大きくなりました。協会の間もなくPGも二十才の成人を迎え、誤で、まさにその名のおり国際的なコミュニティスポーツとして成長し、その普及の速さには驚きの一語です。
 ただ、反面に「遊び」が薄れてきているように思え、この際草創期の原点に返ってPG、21世紀のキーワード「楽しさの共有」を追求、極めていきたいと心しているところです。

本部
 新任者紹介



荒川 潔
 事務局次長



退任者のあいさつ

豊田 實さん

平成十三年三月三十一日までの二年間、本部事務局に勤めさせて頂きました。この二年間、全国各地の協会の多くの皆さまからご指導を受けたまわり、「ニュース」の欄をお借りして、厚く御礼申し上げます。在任中、特定非営利活動法人の資格取得され、社会から認められたことに、いい思い出となりました。早く、世界へ羽ばたき、地球規模でパークゴルフを語りあえる日を、NPO)国際パークゴルフ協会の国際パークゴルフ協会の念申上げます。退任の挨拶とします。

募集や問い合わせのあて先は

〒089-0604
 北海道中川郡幕別町錦町66-2
 TEL 0155-54-2260
 FAX 0155-54-2204

(NPO) 国際パークゴルフ協会まで

編・集・後・記

シーズンに入り、太陽の光をいっぱい浴びて、屋外での取材が増えるといいなあと思うこのごろです。今は、みなさんのお便りを通じて、いろいろな地域の様子を垣間見えています。

みなさんからのたくさんのお便りや写真を楽しみに待っています。



発行(NPO) 国際パークゴルフ協会
 定価 1部100円